



まがたま

第69号 平成26年5月14日
練馬区立豊玉中学校
〒176-0014 練馬区豊玉南 2-1-20
tel 03(3994)1451 fax 03(5984)2461
E-mail
info@toyotama-j.nerima-tyky.ed.jp
URL
<http://www.toyotama-j.nerima-tyky.ed.jp>

若葉萌える五月、心地よい風満ちる学舎！

校長 いだ おねひろ 井田 宗宏

早いもので新学期が始まってから1ヶ月半が過ぎようとしています。大きな事故もなく落ち着いた雰囲気の中で、円滑に学校が運営されていますのも、PTAをはじめご家庭の協力があることと感謝申し上げます。

この間、豊玉地域で開催された会合等で多くの皆様にお目にかかる機会に恵まれました。それらを通じ、地域の方々がこの豊玉中に「自分たちの学校」というお気持ちを抱かれ、盛り立てて下さっていることを、これまで以上に強く感じとることができました。お忙しい中、年間を通して子どもたちのために様々な行事を企画され、熱心に活動されていらっしゃるお姿に触れ、学校としても前向きに協力できればと考えています。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

さて、学校では連休が終わり、いよいよ今月末に開催される第68回運動会の本格的な練習に入っています。生徒一人一人が力を合わせて、十分な成果を収めてくれることを今から期待しています。同年齢、異年齢の子どもたちが集団で生活しています。お互いに励まし合い、ぶつかり合いながら成長していく姿を見守りたいと思います。保護者の皆様には、学校だけが持つこの働きにご支援ご協力を賜りたいと存じます。

本校の運動会の特色は、男子の組体操、女子のダンスに集約されます。授業、放課後などを通して、全校で練習に取り組み、一つのものを完成するプロセスを通して、生徒一人一人が、自己の役割を強く意識するようになります。それぞれの学年の生徒たちが、精一杯力を発揮し、体力の限界に挑戦し、多くの糧を得てくれることを心から望んでいます。

私は、今年度も「生徒一人一人を心から大切に作る学校」を学校経営方針の大きな柱としました。先月開催された全体保護者会で、「豊玉中をこんな学校に！」というビジョンをお示しました。これは、昨年度に保護者、地域、生徒の皆さんから頂いた学校評価の反省に基づき考えたものです。

子どもたちの成長にとって「豊かな心を育てること」の大切さについて認識を新たにす次第です。特に本校は小規模な学校であり、生徒と教職員が心のふれあいと信頼関係に基づいて相互に強く結びつくことで、より充実した教育活動を展開していくように心がけています。そしてこれと同じ考え方は、学力の面でも言えるのではないのでしょうか。本校では、授業と家庭学習を結ぶ線をさらに強化していかなければならないと思います。当然のことながら、予習・復習をしっかりと授業に臨み、意欲的に参加できる授業を目指して、取り組んでまいります。

新入生が期待している部活動に関しましても、本校の教員は全員が、何らかの形で顧問、副顧問の責任を担っています。東京都や練馬区でも部活動について支援できる体制を整備し、生徒たちが主体的に参加できるようにしています。朝練習や放課後の練習でも、今年度はこれまでとは異なる活気を感じ取ることができます。部活動を通して、生徒たちが活力に満ちあふれた学校生活を送れるようにしていきます。そして、様々な活動を通して、生活に密着した中で、人間尊重にかかわる知識をもっと教えていきたいと思ひます。

ぜひ、ご家庭でも折を見て、子どもたちの生命や人権についてお話しいただければ幸いです。開校以来受け継がれてきた「勾玉の精神」と「生徒指導目標」を教育活動の拠り所として、皆様からさらに信頼される学校づくりに向け邁進していきたくて思ひます。

■連休の合間の5月2日に、前期生徒総会が行われました。会の最後に、より良い豊玉中を創りあげるために、生徒会担当者から一人一人の生徒に向けてメッセージが伝えられました。

『あたり前の学校生活を支えるもの』

私達は、学校という社会の中で一人一人が何らかの責任を担い果たしていくことで“あたり前”の毎日が過ごせています。この“あたり前”の生活がどのような活動の上で成り立っているかを見るのが出来るのが、この生徒総会です。今回ここで発表されたことは、私達の生活の「重心」のようなものです。学校生活の様々な出来事によってバランスを崩した時には、この「重心」を意識して、安定した“あたり前”の学校生活を送れるようにしていきましょう。そして、生徒総会で発表されたことのうち、自分がどの部分の責任を果たすのか考えましょう。

生徒会担当 徳原 正枝



■夏季休業中に実施される練馬区中学校生徒海外派遣の候補生が厳正な審査を経て決まりました。この後の研修会に参加するに当たり、選ばれた2名の生徒に今後の抱負を聞きました。

『海外派遣に向けて』

海外派遣の候補生となった今、オーストラリアへの長い道のりが私を待ち構えています。その中で、私は守っていききたい目標が1つあります。それは「どんな作業にも丁寧に取り組む」ということです。オーストラリア滞在中の作業だけではなく、それに至るまでの過程や、帰国後に行うプレゼンテーション等の全ての活動に丁寧に取り組み、今後の自分の力にしていきたいです。

3年B組 佐藤 西雅

『夢に向かって』

僕には、将来就きたい職業があります。それは、パイロットです。パイロットは、英語力がが必要です。しっかりと英語を身に付けるための第一歩として、海外派遣に行って、現地のホストファミリーや現地校の方々と積極的にコミュニケーションを取っていききたいと思います。海外派遣候補生として、豊中生代表として、真面目に、積極的に行動していきたいと思っています。

2年A組 磯部 晃

■新学期が始まり早1か月以上が経ちました。新入生も新しいクラスや環境にも徐々に慣れ、充実した毎日を過ごしています。1学年の学年主任の先生に、学校生活の様子を伺いました。

『自分を輝かせる日々を』

初々しい98名の新入生を迎えて、早1か月。慌ただしく日々を過ごしているうちに、気がつけば、木々の緑も目に眩しく映る頃となりました。借りてきた猫のようだった1年生も少しずつ緊張がほぐれ、もうすっかり豊中生らしく見えるようになりました。これからはいよいよ、全校で力を合わせて臨む運動会、ひたすら個人で勉強に打ち込む中間考査、班で協力して課題に取り組む校外学習と、行事が続きます。大変でしょうが、頑張れば頑張った分、必ず自分に返ってくるものです。思いっきり、自分を輝かせてみましょう。

1学年主任 金澤 美彰

■保健関係についてのお知らせがあります。今年度は4月から新システムが導入されています。

『保健室より』

5月2日に新体力テストと同時に身体計測を行いました。毎年のことですが、自分達の成長にはしゃぐ生徒達がとても嬉しそうで、その光景が眩しく感じます。身体が大きく変化する時期ですので、保護者の皆様も成長の喜びを感じられていることと思います。さて、今年度より食物アレルギー対応の強化と、保健関係の管理において新システムが導入されました。これに伴い、調査にご協力をお願いすることや、ご家庭への通知文書の変更などが発生いたします。お子様の健康管理をより適切に行う為の事業の一環ですので、ご理解・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

保健担当 河野 貴子

■運動会本番に向けて練習にも熱が入ってきました。感動の運動会になるよう期待しています。

『まがたまの精神』

新たな仲間を迎え入れ、いよいよ第68回運動会を迎えます。生徒一人一人が自分の力を発揮し、クラスの為に共に団結していく姿は、短い期間ではありますが成長を垣間見ることができます。また、男子組体操や女子豊中ソーランは、学年を越えて一体となった生徒の演技や表情に、必ず心揺さぶられることでしょう。お忙しいこととは存じますが、是非ご来校いただき、真剣な眼差しで目標に向かう生徒の姿に、温かい拍手とご声援をお願いいたします。

保健体育科 山下 慎吾

★★★ お知らせ ★★★

- ① 行事予定の変更について…見学場所の休館等により、予定していた6月27(金)日の1年生校外学習を6月26日(木)に、6月24日(火)に予定していた2年生校外学習を6月27日(金)に変更いたします。ご注意ください。
- ② 学校連絡メールは、緊急時や大事な連絡がある時に使用する重要なメールです。現在学校連絡メールが機能するのに登録者数が十分ではありません。年度末に昨年度の登録分が削除されるため再登録が必要です。7月の練馬区一斉防災訓練では、学校連絡メールを使用した訓練も実施される予定です。是非、早めの登録をお願いします。